

授業科目名	母性疾患	担当者	加藤 裕之
単位	—		
時間数	12時間	学年	2学年
授業形態	講義	開講時期	前期
授業の到達目標	妊婦、産婦、褥婦および新生児に見られる異常について学ぶ。		
授業の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 妊婦、産婦、褥婦および新生児に見られる異常 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 妊娠の異常</li> <li>2) 分娩の異常</li> <li>3) 産褥の異常</li> <li>4) 新生児の異常</li> </ol> </li> <li>2. 妊婦、産婦、褥婦および新生児の異常と看護 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 妊娠の異常と看護</li> <li>2) 分娩の異常と看護</li> <li>3) 産褥の異常と看護</li> <li>4) 新生児の異常と看護</li> </ol> </li> </ol>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 妊娠初期の異常(妊娠悪阻、流産、胎状奇胎、子宮外妊娠)</li> <li>2. 多胎妊娠について、妊娠高血圧症候群について、早産について、妊娠貧血について</li> <li>3. 前期破水、過期妊娠、妊娠中の胎児に影響を及ぼす疾患</li> <li>4. 分娩異常について</li> <li>5. 分娩の異常、産褥の異常、新生児の異常について</li> </ol>		
テキスト	新看護学14 母子看護 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		